TOSHIBA
Leading Innovation

２０１２年７月１日
東芝メディカルシステムズ株式会社
サービス本部フィールドサポート部

臨床化学自動分析装置　計画停電時の対応について

謹啓

平素より弊社臨床化学自動分析装置（以下「本装置」と表記）をご使用いただき誠にありがとうございます。

この度は、今夏の電力需給対応として電力会社による計画停電が実施された場合におきまして、本装置の障害を最小限にするため、事前に本装置の停止／起動を行う方法に関し下記のとおりご案内させて頂きます。

謹白

－記－

１．装置名

（装置群１）
TBA-20/30/40FR、TBA-40FR/A（Accute）、TBA-80FR　NEO、TBA-200FR、TBA-25FR

（装置群２）
TBA-120FR、TBA-2000FR、TBA-c シリーズ

２．計画停電前に必要な操作（装置群１、２とも同じ操作となります）

１）取扱説明書に従い、反応管の洗浄を実施してください。
２）装置内に架設された試薬、精度管理試料を外し、保冷機能がある容器にて保管願います。
３）装置の電源をＯＦＦにします。ＯＦＦにする方法は装置によって異なります。各装置の取扱説明書に従って操作を行ってください。
４）装置のメインブレーカーをＯＦＦにしてください。
５）純水装置用水道の元栓を閉め、純水装置の電源をＯＦＦにしてください。

３．装置を使用中に停電となった場合

１）装置のメインブレーカーをＯＦＦにしてください。
２）装置内に架設された試薬、精度管理試料を外し、保冷機能がある容器にて保管願います。
３）純水装置用水道の元栓を閉め、純水装置の電源をＯＦＦにしてください。

※各ユニットが途中で停止している可能性があります。停電復旧後は装置を動作させる前に、保守画面でユニットの全ホーム動作を行ってください。TBA-ｃシリーズはスタートアップを実施してください。

４．装置群１の停電復旧後の操作

１）純水装置用水道の元栓を開け、純水装置の電源をＯＮにしてください。
２）装置のメインブレーカーをＯＮしてください。
３）装置の電源をＯＮしてください。
４）取扱説明書に従い、電極の洗剤洗浄と反応管洗浄を実施してください。
５）精度管理試料を測定し、必要に応じてキャリブレーションを実施してください。

５．装置群２の停電復旧後の操作

１）純水装置用水道の元栓を開け、純水装置の電源をＯＮにしてください。
２）装置のメインブレーカーをＯＮしてください。
３）コンソール側の電源をＯＮにしてください。
４）コンソールが立ち上がったことを確認し、続いて分析部の電源をＯＮにします。
５）取扱説明書に従い、電極の洗剤洗浄と反応管洗浄を実施してください。
６）精度管理試料を測定し、必要に応じてキャリブレーションを実施してください。

以上